

博士

企業

未来の社会に

博士の力を。

新たな
キャリアパスの
可能性と出会う!

研究の活かし方の
ヒントが得られる!

博士への
多様な期待を
知る!

参加者大募集!

2025年8月26日(火) 9:30~18:00

博士後期課程学生・ポストドクターのための

第15回

企業と博士人材の交流会

PRセッション 7月～

交流セッション 8月26日(火)



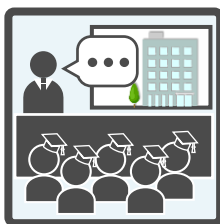
特設サイト「[企業と博士人材のPRサイト](#)」に、研究や自分自身をPRする1～3分の動画（必須）や、ポスター、自己PR書等をアップロードします。参加企業の担当者が期間中に閲覧します。参加企業もPR動画や企業案内資料、イベントチラシ等をサイトに上げます。参加申込みをした博士人材は、期間中自由に閲覧できます。

会場 名古屋大学 東山キャンパス



9:30~12:00 博士人材のポスター発表

企業の方に向けてポスター発表を行います。動画では伝えきれなかった研究の魅力や面白さを存分にプレゼンしてください。



13:00~18:00 合同企業説明会

全参加企業の2分間プレゼンの後、各企業ブースに分かれて企業説明会を行います。思いがけない企業との出会いのチャンスです。

----- 参加企業情報は2025年7月中旬より、随時ホームページでご案内します! -----

対象

日本国内の大学や研究機関に所属する
博士後期課程学生・ポスドク・特任助教
●東海国立大学機構MNS次世代研究事業のRESEARDEの必須活動の1つ
「産業界と博士人材の交流イベント」に該当します。

※詳細は6/5に開催する[事前説明会](#)に参加してください。

参加方法

お申込みはこちらから⇒

申込締切 6月9日(月)正午



本交流会では、博士人材に注目している企業の方と直接お話することができます。多種多様な企業の業務や研究内容、企業が博士人材に求めることや期待することなどを理解するよい機会でもあり、“自分ができることや自分がやりたいことを伝えられる場”でもあります。また、この場でしか得られない情報を得ることができます。

企業への就職を考えている方だけでなく、来年度以降の就職に役立つ情報を得たい方、アカデミックで研究を続けていくことを考えている方も大歓迎です。

博士人材に着目している企業の研究開発担当者や人事担当者に
あなたの研究の面白さとあなた自身を
あなたなりの方法でアピールしてみませんか？

スケジュール

① エントリー

☑ ポスター要旨等の提出 **6/15**まで

ポスター要旨（日本語で200字以内）を提出。

② PRセッション@企業と博士人材のPRサイト（オンデマンド）

☑ プロフィールの編集・公開 **7/31**まで

PRサイトに、PR動画（必須）や研究紹介・自己PR資料をアップロードし、プロフィールを編集する。編集が終わったら、プロフィールを公開。

☑ 企業プロフィールの閲覧 **8/1**から

PRサイトに公開された参加企業のプロフィールをチェック！
※7月中旬から順次公開予定

③ 交流セッション@名古屋大学東山キャンパス **8/26**

☑ 博士人材のポスター発表 **午前**

☑ 合同企業説明会 **午後**
・企業ショートプレゼン
・企業ブーストーク

例年参加した皆さんから
「D1から参加すればよかった」
という声が寄せられます。
なかには
「M2で見学し、D1・D2で参加、
このイベントには3回参加しました。」
という方もいます。



博士人材のポスター発表



企業ショートプレゼン



企業ブーストーク

Q & A



Q.

とても興味があります！もう少し詳しい説明が聞きたいです。

A.

6月5日12時より、本イベントの**事前説明会**をオンラインで開催します。参加申込をした方、これから申し込む予定の方、申し込もうか迷っている方、どなたでも参加できます。是非ご参加ください！
※参加予約はこちら>>https://dec.nagoya-u.ac.jp/career/events/kouryukai2025_02/



Q.

PR動画の作り方って、どうすればいいですか？

A.

1～3分のPR動画を作成してください。
キャリア教育室では、**PR動画の作り方やプレゼンのコツを学ぶセミナー**（基礎編:7/3・応用編:7/25）を開催します。是非ご参加ください。
※詳細はこちら>><https://dec.nagoya-u.ac.jp/career/information/2025/>



Q.

どんな企業が、何社くらい参加しますか？

A.

例年30～50社、大手から中小、ベンチャーまで博士人材を欲する様々な業種の企業が参加しています。今年度の参加企業を現在募集中です。決まり次第HPでお知らせします。
※昨年度の様子ははこちら>><https://dec.nagoya-u.ac.jp/career/kouryukai/report2024/>



Q.

ポスター発表は日本語ですか？英語でもOKですか？

A.

留学生のみなさんにも、**日本語での発表**をお勧めします。
日本企業は、日本語のできる留学生を欲しています。これから1年間日本語を勉強し、次年度の参加をお勧めします。
英語でのプレゼンを希望される方は、
「**企業と博士人材の交流会 in English/Interaction between companies and PhDs in English**」（11月5日開催 ※名大生限定）への参加をお勧めします。

企業と博士人材の交流会

2025年

8/26

企業と博士人材の交流会の **ここがおススメ!**

おススメ①

**新たなキャリアパスの
可能性と出会える!**

おススメ②

**研究の活かし方の
ヒントが得られる!**

おススメ③

**博士への多種多様な
期待を知る!**

昨年度の参加博士から、**後輩への熱いメッセージ**

就職を検討しているけど何から始めれば良いかわからない人にとってもおすすめです。博士人材を積極的に採用する企業をたくさん知ることができ、自分の関連分野の産業界での潮流を知ったり、自分が企業を探したり選んだりするときに何を手がかりとすればよいか、どんな面を重視するかを知ることができます。

この交流会を通して2次募集の時期について情報が得ることができました。応募と選考を経て、**内定**を頂くことができました。

博士人材に対して、**企業が何を求めているかがよく分かった**ため参加できて良かったと思います。自身の専門は数学で、化学や工学の博士人材のように、大学院の研究がそのまま企業での仕事に直結するわけではないため、就職活動に関して大きく不安を感じていましたが、自身の学習・研究を正しく評価していただける企業も数社存在することや、数学専攻の学生を真に募集している企業の存在が分かり、就職活動へのモチベーションも湧きました。各社の説明・博士人材を真に求める理由など、マッチングの観点から今一度企業をしっかりと見る(なんとなくで就職活動をしないうように気を付けようとも思いました。

企業の人が博士人材に求めていることがわかるので、**就活における自身の価値や強み**がよくわかっていない学生は参加すると特に得るものは多いと思います。

参加した企業様とメールでのやりとりを行うことができ、**業界理解や選考を進める上で非常に参考になった**。本交流会をきっかけに選考に進んだ経験やメールでのやり取り・説明会への参加などで確実に業界理解が深まり、結果につながったものと感じている。

博士後期課程の学生を対象としているため、参加企業様も**博士後期課程の学生を意識した準備やお話**をしていただけます。これは他のイベントではなかなか見られない貴重な特徴ですので、お勧めいたします。

人事の方や現役の研究職の方から直接お話やアドバイスを伺ったり質問したりできる、非常に貴重な時間でした。また、他の就職活動のイベントとは違い、**自分の研究を企業の方に直接アピール**できる機会があったのが良かったです。

自分の研究が**社会的にどの程度関心をもたれるのか**、**会社での研究でどんなことが課題**なのかをカジュアルに知ることができるよい機会だと思っています。

これまではアカデミアしかほとんど見ていなかったのですが、**企業に新しく目を向ける**ことができて視野が広がりました。

想像以上に得られるものがあります。**D1の時点で参加**しておくことで、これからのキャリアに関しても考え始めようとするきっかけになります。

人文系の博士人材が企業の方からどのような人材として望まれているのかを知ることができる機会となりました。**専門分野や研究内容よりも、今までの経験や模索している社会貢献の在り方**を通じて関心を持っていただけたように思います。参加する以前は想像だにできなかった企業が人文系の人材に関心を持っていることなど、それ以前よりも企業に関する見方・考え方が大きく変わったように感じています。

企業の方との交流はもちろんですが、ポスターが隣だったり同じ企業ブースを訪れていたたりした**博士学生と知り合う**ことができた点において参加してよかったと感じました。

